



# 本庄早稲田の杜ミュージアム

---

令和2年度 事業報告

令和3年度 事業計画

---

## 目次

---

### 令和2年度 事業報告

I	開館日数・入館者数	
1	開館日数・入館者数	1
II	展示	
1	本庄市展示室	2
2	早稲田大学展示室	3
3	企画展	5
III	教育普及	
1	ワークショップ	7
2	フィールドワーク	11
IV	資料活用	
1	館外特別利用	13
V	資料収集	
1	寄贈資料	14
VI	運営委員会	
1	第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会	14

---

### 令和3年度 事業計画

I	事業予定	15
---	------	----

# 令和2年度 事業報告

## I 開館日数・入館者数

### 1 開館日数

	平日	土・日・祝	合計
2020/10	10	5	15
2020/11	14	11	25
2020/12	16	8	24
2021/1	15	9	24
2021/2	14	10	24
計	69	43	112

### 2 入館者数

		累計
2020/10	2,073	2,073
2020/11	2,523	4,596
2020/12	2,420	7,016
2021/1	716	7,732
2021/2	1,038	8,770
計	8,770	

### 3 団体見学

種別		団体数	人数	活動内容	
学校団体	小学校	3年生	3	209	見学・土器や埴輪を触ってみよう
		4年生	2	86	見学・土器や埴輪を触ってみよう
		5年生	1	105	見学・土器や埴輪を触ってみよう
	高校・大学	2	13	見学	
生涯学習団体等	市民総合大学	1	112	見学・勾玉づくり	
	その他	9	158	見学	
福祉施設等		4	44	見学	
他団体主催事業等		1	16	見学	
市主催事業等		5	113	見学	
計		28	856		



## Ⅱ 展示

### 1 本庄市展示室

#### (1) 埴輪の世界

##### 1 | 概要

本庄市のマスコット「はにぼん」のモデルとなった前の山古墳出土の盾持人物埴輪や埼玉県指定史跡である宍勝寺裏埴輪窯跡出土の靱形埴輪など大型で造形的にも優れた形象埴輪を中心に、市内出土の形象埴輪を展示の中核に据え、あわせて壺形埴輪や朝鮮半島系の土器製作技法で製作された円筒埴輪など他の地域では見られない資料を出品し、市内出土埴輪の特徴を明示しています。

##### 2 | 展示構成と主な展示資料

埴輪サークル	展示点数	22 点
盾持人物埴輪ほか	展示点数	17 点



#### (2) 本庄の歩み

##### 1 | 概要

各時代を代表する資料を市所蔵の資料のみならず、早稲田大学所蔵の資料と組み合わせて展示することで、旧石器時代から中・近世までの地域の歴史を、考古資料を通じて解説します。また、年表や映像コンテンツを活用することで、地域の歴史をよりわかりやすく紹介しています。

##### 2 | 展示構成と主な展示資料

旧石器時代	ナイフ形石器ほか	展示点数	34 点
縄文時代	縄文土器ほか	展示点数	95 点
弥生時代	弥生土器ほか	展示点数	14 点
古墳時代	土師器ほか	展示点数	104 点
飛鳥時代	ガラス小玉鑄型ほか	展示点数	14 点
奈良時代	宝亀二年銘木簡ほか	展示点数	10 点
平安時代	石製紡錘車ほか	展示点数	8 点
鎌倉時代	複弁蓮華文軒丸瓦ほか	展示点数	9 点
戦国時代	かわらけほか	展示点数	32 点
本庄の歩み (年表・地図)			



本庄の歴史（映像）

考古資料からみる本庄（映像）

## 2 早稲田大学展示室

### (1) オセアニア民族造形美術品展 - セピック川流域の精霊と文化 -

#### 1 | 概要

早稲田大学が所蔵するオセアニア民族造形美術品は、今泉隆平氏が収集した資料で、2010年度に鶴ヶ島市から寄贈されたものです。資料はセピック川流域からパプアニューギニア北東部の資料が中心となっており、中でもセピック川流域の資料が最も多く、彫像類や仮面を中心に、柱などの建築材、楯や槍などの武具、土器や木器といった日用品、楽器など多岐に及びます。今回の企画展では、精霊の家を彩る装飾品とそこで使用される仮面や彫像を中心に展示し、表情豊かな精霊の姿を通じて、パプアニューギニアの精神世界や自然豊かな暮らしと文化を紹介しました。

#### 2 | 会期

令和2年10月15日（木曜日）～令和3年1月11日（月曜日/祝日）

休館日 月曜日（休日の場合は翌日）

#### 3 | 展示構成と主な展示資料

オセアニア民族造形美術品 展示点数 116点



演説者の椅子



切妻装飾仮面

#### 4 | 会期中のミュージアム入館者数 7,224名



## (2) 世界をつなぐやきもの - 陶磁器、遙かなる旅路。

### 1 | 概要

早稲田大学は 1978 年から 1985 年にかけて、エジプトのアル＝フスタート遺跡で発掘調査を実施し、出土品の一部が大学に所蔵されています。この遺跡からは龍泉窯や景德鎮窯など、中国でつくられた陶磁器が大量に出土しており、中国からはるか北アフリカまでを結んだ東西交易海路の存在を物語っています。今回の企画展では、アル＝フスタート遺跡から出土した陶磁器に、早稲田大学會津八一記念博物館が所蔵する陶磁器類のコレクションを交えて、アフリカ・西アジア・東南アジア・中国を経てはるか日本までつながる壮大な「陶磁の道」を辿ることで、やきものを通じて世界がつながるようすを紹介しています。

### 2 | 会期

令和 3 年 1 月 26 日（火曜日）～8 月 29 日（日曜日）

休館日 月曜日（休日の場合は翌日）

※一部展示替えのため 5 月 11 日（火曜日）～14 日（金曜日）は休室

### 3 | 展示構成と主な展示資料

○會津八一記念博物館開催巡回展示 展示点数 38 点（内、パネル展示 9 点）

※一部は本庄市展示室（早稲田大学展示スペース）において既展示

展示構成 北アフリカ（エジプト）、西アジア、東南アジア（カンボジア、ベトナム、タイ・ミャンマー）、東アジア（中国）により構成

○早稲田大学考古資料館所蔵：エジプトイスラム都市アル＝フスタート遺跡

中国陶磁器片 展示点数 203 点

イスラム陶磁器片 展示点数 107 点

○本庄市及び近隣町からの出土品

陶磁器片 展示点数 98 点

### 4 | 会期中のミュージアム入館者数（2 月 28 日現在） 1,228 名



### 3 企画展

#### (1) 第1回企画展／本庄早稲田の杜地域連携展覧会「室町・戦国期の児玉・深谷地域」

##### 1 | 概要

室町時代から戦国時代にかけての児玉・深谷地域には、鎌倉時代の御家人の流れをくむ有力国人層の館跡が数多く分布しています。また、1454年に起きた享徳の乱では、関東管領上杉氏がこの地に本営を置き、多くの城砦遺構が残されています。これらの遺跡からは、青磁・白磁などの輸入磁器、宴会用の「かわらけ」など非日常の陶磁器のほか、播鉢・土鍋・火鉢・硯といった生活雑器の類も豊富に出土しています。今回の企画展では、史料に表れない当時の人々の具体的な活動のあり様を近年の発掘調査によって出土した考古資料を通じて紹介しました。

##### 2 | 主催

本庄市・美里町・神川町・上里町・深谷市・早稲田大学

##### 3 | 期間

令和2年10月15日（木曜日）～令和2年12月20日（日曜日）

休館日 月曜日（休日の場合は翌日）

##### 4 | 会場

早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター2F 情報資料室

##### 5 | 展示構成と主な展示資料

本庄市 五十子陣跡出土資料

美里町 新倉館跡出土資料

神川町 阿保氏館跡、皂樹原・檜下遺跡出土資料

上里町 堂裏遺跡、長浜城址出土資料

深谷市 深谷城跡、熊野遺跡出土資料

早稲田大学 下戸塚遺跡、下柳沢遺跡（校地内遺跡）出土資料

##### 6 | 会期中のミュージアム入館者数 6,563名



## (2) ミニ企画展「本庄市の遺跡 令和2年度最新出土品展」

### 1 | 概要

本市には 500 箇所を超える埋蔵文化財包蔵地が所在し、毎年発掘調査が行われています。発掘調査は、学術目的のほか、開発に伴い消滅してしまう遺跡を写真や図面に記録し保存しておくために実施されるもので、本市の歴史を語るうえで欠くことのできない貴重な資料が発見されています。平成 30 年度から開催している最新出土品展は今回で 3 回目となり、これまで文化財整理室文化財展示コーナーのみで開催していましたが、本庄早稲田の杜ミュージアムを追加し、2 会場で巡回展示としました。最新出土品展は、発掘調査出土品及び関連資料を公開することで、郷土の歴史に対する関心を高めるとともに、市民の埋蔵文化財保護への理解を推進しようとするものです。今回は、令和 2 年度に発掘調査をおこなった児玉町蛭川の社堂遺跡 F 地点から出土した土器、石製品を中心に、令和元年度に発掘調査を行った宇留井山遺跡及び元富東古墳石室出土の炭化材等の自然科学分析結果などを展示しました。

### 2 | 会期

令和 3 年 1 月 5 日（火曜日）～令和 3 年 2 月 28 日（日曜日）

休館日 月曜日（休日の場合は翌日）

### 3 | 会場

交流ひろば

### 4 | 巡回展

会期 令和 3 年 3 月 2 日（火曜日）～令和 3 年 3 月 26 日（金曜日）

会場 文化財整理室文化財展示コーナー

### 5 | 展示構成と主な展示資料

○社堂遺跡 F 地点出土資料 展示点数 16 点

甕形土器・高坏形土器・台付鉢形土器・埴形土器・埴形土器・ミニチュア形土器・白玉

○元富東古墳出土資料 展示点数 3 点

木材・鴉目留金具

○秋山古墳群塚原地区 C 地点出土資料 展示点数 23 点

弥生土器片

### 6 | 会期中のミュージアム入館者数 1,754 名





### Ⅲ 教育普及

#### 1 ワークショップ

来館のきっかけづくりとするほか、展示物に対する関心を高めたり、展示物をより身近に感じてもらったりすることを目的にワークショップを開催しました。

##### (1) 世界にひとつだけのオリジナル勾玉づくり

###### 1 | 概要

勾玉は、Cの字形に湾曲した形で、丸く膨らんだ一端に孔があいており、紐をとおして使用した装身具（アクセサリ）のひとつです。日本では縄文時代の遺跡から発見された例が最も古く、弥生時代、古墳時代にも作成されました。材質は滑石、蠟石、ガラス、ヒスイ、メノウなど様々なものがみられ、本市でも、長沖古墳群をはじめ、複数の遺跡から発見されています。勾玉づくりを通じて、なぜこんな形をしているのか、装身具だとなぜわかったのかなど、古代の人々の生活に関心をもってもらうきっかけづくりとするほか、製作工程を体験することで、どうやって作ったのかなど展示物に対する関心を高める機会とするものです。当館のワークショップでは、比較的加工しやすい「滑石」を使用し、世界にひとつだけのオリジナルの勾玉を製作しました。なお、第1回は「本庄早稲田の杜ミュージアム×埼玉県民の日」とし、埼玉県民の日を記念して開催しました。

###### 2 | 開催日

第1回 令和2年11月13日（金曜日）・14日（土曜日）・15日（日曜日）

第2回 令和2年11月21日（土曜日）・22日（日曜日）・23日（月曜日/祝日）

第3回 予定 令和3年3月26日（金曜日）・27日（土曜日）・28日（日曜日）

###### 3 | 会場

本庄早稲田の杜ミュージアム

早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター2階ギャラリー

4 | 費用 石材により200円または350円（ミュージアムショップで材料を購入）

5 | 定員 1日3回 各回10名（事前申込制・先着）

6 | 参加者 第1回・第2回 合計178名



## 参加者アンケートの結果

世界にひとつだけのオリジナル勾玉づくり

	参加者数	回答数
2020/11/13 (金)	14	14
2020/11/14 (土)	42	24
2020/11/15 (日)	34	29
計	90	67
2020/11/21 (土)	26	25
2020/11/22 (日)	31	27
2020/11/23 (月/祝)	31	27
計	88	79
合計	178	146

どこからお越しですか

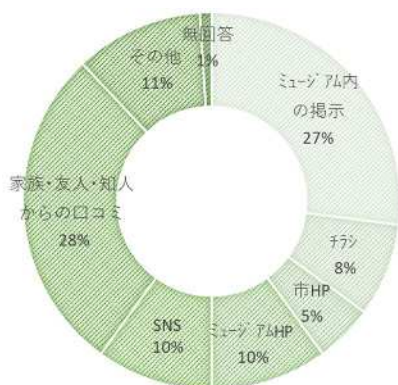
	市内	市外	無回答
2020/11/13 (金)	9	4	1
2020/11/14 (土)	18	6	0
2020/11/15 (日)	12	17	0
計	39	27	1
2020/11/21 (土)	11	14	0
2020/11/22 (日)	10	17	0
2020/11/23 (月/祝)	21	5	1
計	42	36	1
合計	81	63	2



今回のイベントをどこで知りましたか

	ミュージアム 内の掲示	チラシ	市 HP	ミュージアム HP	SNS	家族・友人・ 知人からの 口コミ	その他	無回答
2020/11/13 (金)	5	0	0	2	1	5	1	0
2020/11/14 (土)	5	1	2	4	7	7	1	0
2020/11/15 (日)	11	2	0	3	5	8	1	0
計	21	3	2	9	13	20	3	0

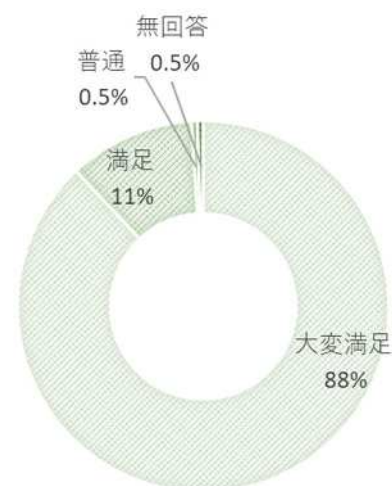
2020/11/21 (土)	1	3	2	4	0	10	6	0
2020/11/22 (日)	12	1	1	0	1	6	7	0
2020/11/23 (月/祝)	8	5	3	2	1	7	2	2
計	21	9	6	6	2	23	15	2
合計	42	12	8	15	15	43	18	2



その他  
 テレビ(13)  
 Yahoo!ニュース(2)  
 スタッフからのおすすめ(2)  
 その他(1)

今回のイベントの満足度を教えてください

	大変満足	満足	普通	やや不満	不満	無回答
2020/11/13 (金)	12	2	0	0	0	0
2020/11/14 (土)	20	4	0	0	0	0
2020/11/15 (日)	27	2	0	0	0	0
計	59	8	0	0	0	0
2020/11/21 (土)	22	2	1	0	0	0
2020/11/22 (日)	22	5	0	0	0	0
2020/11/23 (月/祝)	25	1	0	0	0	1
計	69	8	1	0	0	1
合計	128	16	1	0	0	1



今回のようなイベントがあったら、また参加したいですか

	ぜひ参加したい	都合があれば参加したい	参加したくない	無回答
2020/11/13 (金)	7	7	0	0
2020/11/14 (土)	19	5	0	0
2020/11/15 (日)	24	5	0	0
計	50	17	0	0

2020/11/21	(土)	23	2	0	0
2020/11/22	(日)	19	8	0	0
2020/11/23	(月/祝)	25	0	0	2
	計	67	10	0	2
	合計	117	27	0	2



新型コロナウイルス感染症への対応について感じたことを教えてください

		十分な対策ができている	必要な対策ができている	不十分である	無回答
2020/11/13	(金)	12	2	0	0
2020/11/14	(土)	21	3	0	0
2020/11/15	(日)	26	3	0	0
	計	59	8	0	0
2020/11/21	(土)	22	3	0	0
2020/11/22	(日)	22	5	0	0
2020/11/23	(月/祝)	22	4	0	1
	計	66	12	0	1
	合計	125	20	0	1



今後、開催してほしいイベントがありましたらご記入ください

複数の回答があったイベント ※ ( ) 内の数は回答数  
 埴輪づくり (43)、勾玉づくり (15)、土器づくり (7)、工作 (5)、簡単にできるもの (4)、発掘体験 (4)、古墳めぐり (4)、土偶づくり (3)、家族・子供と一緒に体験できるもの (2)、石器づくり (2)、アクセサリづくり (2)、お皿づくり (2)、本庄の歴史に関するもの (2)、絵画 (2)

ご意見、ご感想がありましたらご記入ください

寄せられた意見

- ・このような楽しいイベントを続けてほしい
- ・平日に開催があるとよい

主な感想

- ・とても楽しかった
- ・また参加したい
- ・貴重な体験ができてよかった
- ・オリジナルの勾玉がつくれてよかった
- ・家族で参加できてよかった
- ・説明がわかりやすかった
- ・親切な対応へのお礼
- ・子どもでも楽しく参加できてよかった
- ・勾玉のことを勉強できてよかった
- ・200円 (安価) で楽しめた

## 2 フィールドワーク

普段は見過ごしてしまっている風景の中にも歴史が息づいていることを体感し、現地では得られない経験を通して、地域や歴史に対する興味、関心を高めることを目的にフィールドワークを開催しました。

### (1) 史跡徹底解剖！学芸員・発掘担当者と巡る大久保山史跡探訪

#### 1 | 概要

本庄早稲田の杜ミュージアムの所在する大久保山、浅見山丘陵には、多くの古墳や遺跡、寺院等が所在しており、ミュージアムを中核とした周辺一帯は、「本庄早稲田文化の杜」として本市の歴史や文化の魅力の発信拠点となっています。史跡探訪は、史跡への理解を深めるとともに、本庄の歴史を学び、その奥深さを体感することで、地域や歴史に興味をもってもらうためのきっかけづくりとするほか、ミュージアムに展示されている土器や埴輪がどのような場所から出土したのかなど展示物に対する関心を高める機会とするものです。

#### 2 | 開催日時

令和3年2月10日（水曜日）・14日（日曜日） 午前9時～午後0時30分

#### 3 | 会場

本庄早稲田の杜ミュージアム及びその周辺

#### 4 | 行程

本庄早稲田の杜ミュージアム（常設展示見学）－浅見山Ⅰ遺跡－マリーゴールドの丘公園－宍勝寺裏埴輪窯跡－西光山宍勝寺本堂・荘小太郎頼家供養塔－大久保山寺院跡－東谷古墳－大久保山遺跡－前山1号墳

#### 5 | 対象者 中学生以上

#### 6 | 費用 無料

#### 7 | 定員 各日10名（事前申込制・先着）

#### 8 | 参加者 合計19名



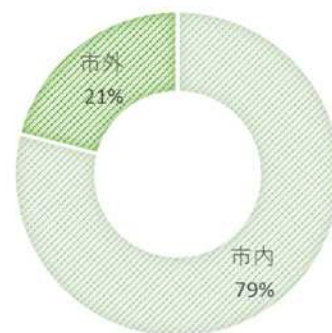
## 参加者アンケートの結果

### 史跡徹底解剖！学芸員・発掘担当者と巡る大久保山史跡探訪

	参加者数	回答数
2021/2/10 (水)	10	10
2021/2/14 (日)	9	9
計	19	19

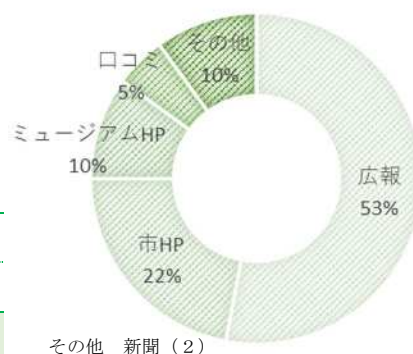
### どこからお越しですか

	市内	市外
2021/2/10 (水)	9	1
2021/2/14 (日)	6	3
計	15	4



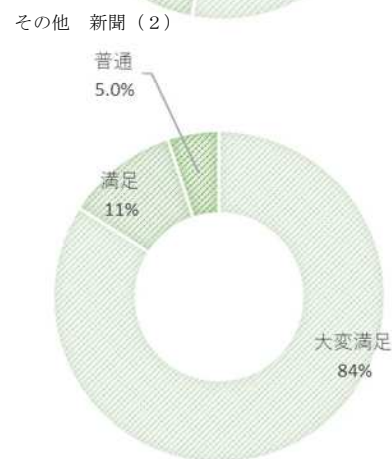
### 今回のイベントをどこで知りましたか

	広報	市HP	ミュージアムHP	家族・友人・知人からの口コミ	その他
2021/2/10 (水)	7	1	1	1	0
2021/2/14 (日)	3	3	1	0	2
計	10	4	2	1	2



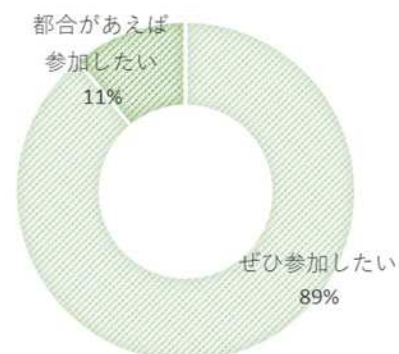
### 今回のイベントの満足度を教えてください

	大変満足	満足	普通	やや物足りない	物足りない
2021/2/10 (水)	9	1	0	0	0
2021/2/14 (日)	7	1	1	0	0
計	16	2	1	0	0



### 今回のようなイベントがあったら、また参加したいですか

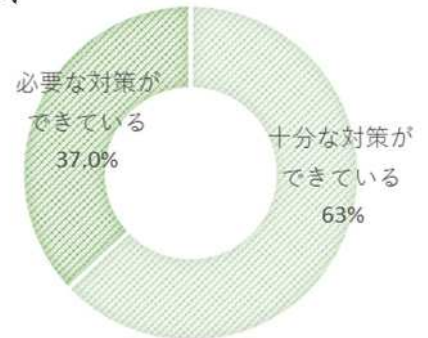
	ぜひ参加したい	都合があれば参加したい	参加したくない
2021/2/10 (水)	8	2	0



2021/2/14 (日)	9	0	0
計	17	2	0

新型コロナウイルス感染症への対応について感じたことを教えてください

	十分な対策が できている	必要な対策が できている	不十分で ある
2021/2/10 (水)	4	6	0
2021/2/14 (日)	8	1	0
計	12	7	0



今後、開催してほしいイベントがありましたらご記入ください

複数の回答があったイベント ※ ( ) 内の数は回答数

- ・史跡めぐり (10)
- ・講座 (4)

ご意見、ご感想がありましたらご記入ください

寄せられた意見

- ・埴輪の未発見部分の補修は完全すぎて現実味に欠ける
- ・休む場所があるとよい

主な感想

- ・丁寧な解説でよく理解できた
- ・楽しく史跡を学ぶことができた
- ・有意義な時間が過ごせた
- ・よく歩いている場所だったが知らないことが多く、これからの散歩が楽しくなる
- ・歩いて運動もできて満足

## IV 資料活用

### 1 館外特別利用

資料名	点数	貸出先	使用目的
薬師堂東遺跡出土品	17点	埼玉県立さきたま史跡の博物館	令和2年度最新出土品展「地中からのメッセージ」の中で展示するため
薬師堂東遺跡発掘調査写真・図版	4点		

## V 資料収集

### 1 寄贈資料

資料名	点数	寄贈者
長谷川家資料	2,276点	個人
古銭	72点	個人
渋沢市郎右衛門書簡	1点	個人

## VI 運営委員会

### 1 第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会

開催日時 令和2年10月15日(木) 午後2時30分～午後3時15分

開催場所 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンターS401会議室

出席者(委員) 案浦委員、内田委員、栗原委員、近藤委員、佐々木委員、柴崎委員、  
下野戸委員、谷田委員、根岸委員

吉田市長、渡邊名誉館長

(事務局) 勝山教育長、高橋事務局長、佐々木課長、久米主査

欠席者(委員) 芦沢委員

会議内容 委嘱状交付

委員長・副委員長選出

議事 ①令和2年度の活動について

②その他

運営委員会委員からの提案による改善

- 子どもからも展示物を見やすくするために踏み台の設置を検討してほしい。  
⇒見学環境を改善し、ミュージアムでの体験がより豊かなものになるよう踏み台を購入しました。(現在納品待ち)





# 令和3年度 事業計画

## I 事業予定

			実施時期 (予定)
展示事業	常設展示	常設展示 ※10月に形象埴輪を入替予定	通年
	企画展示	地域連携展 (仮) 旧石器～縄文時代	1月～3月
		〈ミニ企画展〉本庄を知る (仮) ミュージアム周辺の古墳	10月～12月
		〈ミニ企画展〉(仮) これでキミも考古学者 (考古学のお仕事紹介)	7月～9月
		〈ミニ企画展〉最新出土品展	1月～3月
	早稲田大学	世界をつなぐやきもの-陶磁器、遙かなる旅路。	～8月
		企画展 (仮)	10月～12月
		企画展 (仮)	1月～3月
	煉瓦倉庫	近世の本庄宿と近代の本庄町 ※11月に写真パネル入替予定	通年
	教育普及事業	講演会	開館1周年記念講演会
特別講演会			未定
講座		春季	5月
		秋季	11月
ワークショップ		土器を撮る	調整中
		勾玉づくり	5月/11月/3月
		埴輪づくり	7月/1月
		(仮) これでキミも考古学者-考古学のお仕事体験	7月～9月
		(仮) これでキミも学芸員-博物館のお仕事体験	7月～8月
		史跡徹底解剖! 学芸員・発掘担当者と巡る史跡探訪	2月
特別企画		史跡さんぽ	12月
		開館1周年記念イベント	10月
		障害のある方のための特別鑑賞会	9月/12月
連携事業		記念館	塙保己一没後200年記念事業 (スタンプラリー)
	市民総合大学	調整中	調整中

調査・研究事業	調査・研究事業	通年
	調査研究報告書の発行	3月
	企画展準備	通年
運営	運営委員会の開催	6月/10月/3月
	館報の発行	6月
	映像コンテンツ制作（手話映像の追加）	調整中



本庄早稲田の杜  
HONTO-WASEDA NO MORI MUSEUM  
ミュージアム